

付加評価項目(障害者・児施設版)(26項目)

A-1 利用者の尊重		
(1) 利用者の尊重		第三者評価結果
① コミュニケーション手段を確保するための支援や工夫がなされている		b
② 利用者の主体的な活動を尊重している		b
③ 利用者の自力で行う日常生活上の行為に対する見守りと支援体制が整備されている		a
④ 利用者のエンパワメントの理念にもとづくプログラムがある		b
<p>(特に評価が高い点・改善が求められる点)</p> <p>職員は利用者の意向を大切に考え、主体的に活動できるよう、定期的に個々の能力の確認を行い、自分で出来ることと支援が必要なことを文書化し、統一した支援が行える体制が確立している。</p> <p>(改善が求められる点)</p> <p>社会参加を目的として外出活動や保護者、ボランティアの協力を得ながら、買い物、調理等を行っている。さらに社会生活力を高めるため、利用者のエンパワメントに視点をあてた社会訓練プログラムの作成に取り組んでほしい。</p>		
A-2 日常生活支援		
(1) 食事		第三者評価結果
① サービス実施計画に基づいた食事サービスが用意されている		b
② 食事は利用者の嗜好を考慮した献立を基本として美味しく、楽しく食べられるように工夫されている		b
③ 喫食環境(食事時間を含む)に配慮している		b
<p>(改善が求められる点)</p> <p>配慮が必要な利用者へは食事の留意点や支援内容をテーブルに貼っておくなど、すべての職員がスムーズに支援できるよう工夫されている。また、利用者の嗜好を把握し、栄養バランスや見た目を大切に四季を感じられる献立を考え、美味しく食べてもらえるよう心がけている。今後、楽しく食べられるような環境作り(季節を感じられるなど)に取り組んでほしい。</p>		
(2) 入浴		第三者評価結果
① 入浴は、利用者の障がい程度や介助方法など個人的事情に配慮している		a
② 入浴は、利用者の希望に沿って行われている		a
③ 浴室・脱衣場等の環境は適切である		a
<p>(特に評価が高い点)</p> <p>入浴マニュアルに基づき利用者の障がい程度や健康状態など、個人的事情への配慮および利用者の意向を確認して、特殊浴槽、シャワーチェア等を利用し支援を行っている。また、入浴は毎日、実施しており、入浴時間は日中帯の時間で行っているが、利用者の希望に応じ柔軟な対応が図られている。</p>		
(3) 排泄		第三者評価結果
① 排泄介助は快適に行われている		a
② トイレは清潔で快適である		a
<p>(特に評価が高い点)</p> <p>排泄介助マニュアルに基づき、個別の排泄状況に応じた介助方法に沿って、統一した排泄介助の支援が行われている。排泄介助の個別チェックリストを朝のミーティングで報告し、利用者の健康状態を把握している。利用者がいつでも快適にトイレを使用できるよう、点検を兼ね清掃を1日3回実施するなど、清潔保持に努めている。</p>		
(4) 衣服		第三者評価結果
① 利用者の個性や好みを尊重し、衣服の選択について支援している		a
② 衣類の着替え時の支援や汚れに気づいた時の対応は適切である		a

(特に評価が高い点) 外出活動やライフサポート(外出の付き添いを行う有償ボランティア)を利用して、随時、買い物支援を行っている。その際、本人の好みを尊重し、自分で選択できるよう配慮している。意思決定の難しい利用者へは、家族から情報把握し、本人の好みで選べるよう工夫している。衣類の汚れや破損が生じたり、着替えを希望した場合は、本人に確認しながら随時、対応している。		
(5) 理容・美容		第三者評価結果
①	利用者の個性や好みを尊重し、選択について支援している	a
②	理髪店や美容院の利用について配慮している	a
(特に評価が高い点) 爪きり、髭剃り、歯磨きは本人の意思を尊重しながら、生活場面の中でさりげなく支援を行っている。地域の理容・美容室に本人の意向を説明するために、職員が同行して利用している。出かけられない利用者は施設内でボランティアによる散髪を行ってもらっている。その際、利用者へ直接、声かけをしてもらうなど障がいへの理解を深めてもらうかわりを積極的に行っている。		
(6) 睡眠		第三者評価結果
①	安眠できるように配慮している	a
(特に評価が高い点) 不眠時対応マニュアルが作成されており、不眠時の対応について支援員会議で検討されている。利用者の健康状態や周りの環境等の変化などで不眠の場合、一時的に他の部屋を利用したり、職員の部屋に布団を敷いて入眠を促すなど個別に対応して、安眠できる環境整備に配慮しながら支援している。		
(7) 健康管理		第三者評価結果
①	日常の健康管理は適切である	b
②	必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられる	b
③	内服薬・外用薬等の扱いは確実に行われている	b
(特に評価が高い点) 健康管理マニュアルが作成され、協力医療機関2病院の診察を毎月受けている。歯磨き指導も年2回、生活習慣病検診も受けている。インフルエンザ等の予防接種も行っており、予防や異常の早期発見等健康管理の体制が整備されている。		
(改善が求められる点) 服薬管理マニュアルは作成されているが、さらに職員間での共通認識が図れるような仕組みづくりに向け、誤薬対応マニュアルや夜間緊急時対応マニュアル等の整備に取り組んでほしい。		
(8) 余暇・レクリエーション		第三者評価結果
①	余暇・レクリエーションは、利用者の希望に沿って行われている	a
(特に評価が高い点) 各種ボランティアの協力を得ながら、施設内外で余暇活動やレクリエーションを実施している。また、利用者の意向を把握し、地域で開催されているコンサート等の情報提供を行うなど利用者の希望に沿った支援を心がけている。		
(9) 外出、外泊		第三者評価結果
①	外出は利用者の希望に応じて行われている	a
②	外泊は利用者の希望に応じるよう配慮されている	a
(特に評価が高い点) 利用者の外出、外泊希望に応じて担当職員が外出時の同行職員の調整や、外泊時には家族との連絡を図り速やかに対応している。利用者の外出に際して地域ボランティアの支援を受けられる体制が整備されている。		
(10) 所持金・預かり金の管理等		第三者評価結果
①	預かり金について、適切な管理体制が作られている	b
②	新聞・雑誌の講読やテレビ等は利用者の意志や希望に沿って利用できる	a
③	嗜好品(酒、たばこ等)については、健康上の影響等に留意した上で、利用者の意志や希望が尊重されている	a

(特に評価が高い点)

テレビ、ラジオ、パソコンは個人で所有でき、新聞・雑誌の個人購読もできる。飲酒・喫煙は健康状態を考慮し、本人との話し合いで個別に対応している。また、ルールを設けるときは利用者間での話し合いで決めるなど利用者主体の支援を行っている。

(改善が求められる点)

利用者の預かり金については、利用者預かり金管理要項で取り扱い規定を定め、責任の所在を明確にしている。今後、金銭の自己管理に向けた学習支援に取り組んでほしい。